

# 中央・長野・上信越自動車道仏恥義理旅



6月20日早朝、前回同様関東地方から飛び出しての旅をしてきました。「ここという目的地」を決めずに、「土日祝日1,000円割引」を利用して遠出してきました。

早朝より家を出て、約2時間弱で中央道八ヶ岳PAに到着して、大雑把に寄る所を思案してみたが…。とりあえず給油して「中央道岡谷ジャンクションから長野道・上信越道・関越道でも乗り継いでみっかな」といった感じでBIG1を走らせることにしました。

## 「たんけんぼくのまち」縁の地へ



そういえば、アニメ「ONE PIECE」のキャラクター「ブルック」の声を担当している「チョー」さんが、かつて出演していたNHK教育TV「たんけんぼくのまち」（1984年～1992年）の舞台になった諏訪湖へ行ってみました。

「ここが諏訪湖か」と思いながら、湖面をバックに暫し撮影会。「長野県は海無し県」といわれるが、撮影した場所は漁港でした。余談だけど漁業協同組合だってありますよ。これだけ広いと海のように見えますね。（えっ、見えない？）



オオクチバスは、すべての都道府県で生息が確認されています。日本で合法的に放流されている自然湖は、オオクチバスの漁業権が認められている神奈川県の芦ノ湖、山梨県の河口湖、山中湖、西湖の4湖のみです。また新潟県、秋田県（暫定措置）、琵琶湖など外来種の保護などのために再放流を禁止した県、湖、川などもあります。

琵琶湖の各漁港には「ギルやブラックバスなどは、非常においしい魚です。持ち帰って食べましょう。」という看板があります。

# 関東地方に入って軽井沢～横川の歴史探索



左の画像は旧信越本線「碓氷第三橋梁」（通称めがね橋）で、右の画像は群馬県安中市松井田町（旧碓氷郡松井田町）にある「碓氷関所跡」（東門）です。「碓氷第三橋梁」については、ブログで紹介していますのでご覧になってください。

「碓氷関所跡」は碓氷坂の関所（899年）に始まり、廃関（1869年）までの間「群盗」や「入鉄砲に出女」を取締まっていた。門柱および門扉は江戸時代からのもので、1964年に復元されたものです。



「碓氷関所跡」の敷地内にある「おじぎ石」です。説明は画像に掲載されているので割愛させていただきます。

そして右の画像は、信越本線横川駅前にある電気機関車（EF63形）の動輪です。内側の歯車は、主電動機からの動力を受けるもので、アプト式に利用したものではありません。

余談ですが、東京～京都間の鉄道幹線ルート候補に、中山道ルートがあったそうです。費用や工事の難易度の関係で東海道ルートに至ったそうです。

横川駅といえば「おぎのや峠の釜めし」ということで、「おぎのや資料館」に足を運んでみては如何でしょうか？

## 編集後記

2009年も半分が過ぎようとしています。どういう訳か、年々心身への負担が大きいのし掛かっている気がします。実際は「体力の衰え」なのかもしれませんが、「旅に出る機会が取れていない」ことも感じています。正直「土日祝日1,000円割引」を牽制して遠出を控えているのも事実であり、「渋滞にハマって余計に疲れるのは嫌だな」という思いが先行していたが、今回は大きな渋滞もなく順調に走ることもでき、歴史を感じることができました。（この緩やかな時間がずっと続いてほしいと思った）

でも家に着くと、週明けからの仕事とかが気になってしまいました。将来、定年後は再雇用されず何もかも捨てて旅に出たいと思っています。

以上です。

# 今回の旅のデータ

今回から旅のデータを掲載しますので、ご参考にしてください。

走行距離	483.1km
使用燃料量	30.4ℓ(3,645円 @120円/ℓ)
燃費	15.9km/ℓ
通行料(ETC利用)	
青梅～諏訪	1,500円(通常3,500円)
岡谷～佐久平スマート	1,000円(通常2,600円)
お土産・その他	5,803円(合計11,948円)

## おまけの画像をどうぞ

